

## はじめに

災害発生時に設置される避難所では、衛生状態の悪化や、長期化する避難生活でのストレスなどによる避難者の体力・抵抗力の低下が考えられます。そのため避難所は、感染症が発生しやすい状況にあり、集団で生活をしていることから、発生した感染症が広がりやすい環境にあります。特にインフルエンザなどの呼吸器感染症や、感染性胃腸炎などの消化器感染症が発生しやすくなります。

避難所管理者、避難者、災害ボランティア等は、避難所の衛生管理、感染症予防対策に協力して取り組み、感染症の発生を速やかに探知し、適切に対応することで、感染拡大を防止する必要があります。

本手引きは、避難所を運営していく立場である避難所管理者が、避難所閉鎖まで避難者の健康を維持できるよう、避難所での衛生管理や感染症対策を推進していくために必要な知識や対応方法について、具体的に示したものです。